

考古学・人類学からみた

# 布と編みカゴ

2014年12月20日(土)

立命館大学衣笠キャンパス創思館 403・404号教室

参加費無料 ただし、**事前申し込みが必要**です。

10:00 開会

10:10 **考古資料からみた縄文の編みカゴ**

講師 真邊 彩(鹿児島県立埋蔵文化財センター)

11:00 **弥生の布を織る**

講師 東村純子(福井大学教育地域科学部)

12:00 休憩

13:00 **布の人類学—中央アフリカ、クバ王国のラフィア  
染織を手掛かりに**

講師 渡辺公三(立命館大学先端総合学術研究科)

14:00 **体験教室 道具を使わずに縄文の布を編もう**

指導 尾関清子(東海学園女子短期大学名誉教授)

指導補助 矢野健一(立命館大学文学部)・立命館大学考古学・文化遺産専攻学生

17:00 閉会

写真は尾関清子制作編布衣服(寄贈資料より)

**講演会・体験教室とも事前申し込みが必要です。30名様まで受け付けます。**

参加ご希望の方は、お名前と連絡先電話番号(またはメールアドレス)をご記入の上、立命館大学環太平洋文明研究センター事務局まで、FAX(075-465-8342)またはメール(r-ppc@st.ritsume.ac.jp)でお申し込みください。部分参加ご希望の方はその旨、明記してください。参加受付詳細を返信いたします。

当講演会・体験教室の前日 2014年12月19日(金)13:00~17:30開催の 年縞を軸とした環太平洋文明研究拠点シンポジウム「アジアの環境変化と人類」(立命館大学衣笠キャンパス創思館カンファレンスルーム)で、尾関清子先生が「縄文人の衣服」と題して講演されます。このシンポジウムも事前申し込みが必要です。詳しくは立命館 R-GIRO 事務局(075-465-8224、jgakunai@st.ritsume.ac.jp)までお問い合わせください。立命館大学環太平洋文明研究センターHPでもご案内しています。<http://www.ritsume.ac.jp/research/rcppc/>

本研究は JSPS 科研費 25244046 の助成を受けたものです。